

## 令和5年度都立桜町高校定時制における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	表現すること発表することを重視した学習	校内俳句コンテストの実施 ディベートの実施	2000字程度の小論文を誰もが書けるようになる。15分程度のスピーチを誰もができるようになる
社会	・社会的な見方・考え方	・諸資料から情報を適切かつ効果的に調べまとめる授業を実施	・社会的な課題解決型学習の中で、構想・考察・議論する力の養成
数学	数学的な見方、論理的な考え方を身につける。	問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視する。	問題解決の過程を振り返って、論理的に考察する態度を評価に取り入れる。
理科	科学的とはどのようなものであるか、を踏まえた学習	科学的な取り扱い(対象・方法・限界・目的)を理解させる授業を実施	生活に関連した諸問題を科学的に考える力をつ養成
保健体育	「男女共修」を実践し、運動の楽しさや喜びを体験	・ICTを活用し、課題解決に取り組ませる。 ・個々に合わせた技能練習と協同練習の組み合わせた指導を行う。	・体力テストをデータで個々でまとめ、自己分析を行う。 ・他学年と交流しながらスポーツをする楽しさを学ぶ。
音楽	生きて働く実習課題の充実	楽器の基礎的な奏法を身につけるために、無理なく楽しみながら取り組める楽曲を用いて授業を実施	生徒自ら楽曲を選び、鑑賞や研究を行ったうえで、実技照す知を実施
美術	・造形的な見方・考え方を働かせ、美術の幅広い創造活動へ取り組む。	・日本の美術文化体験を実施し、個々の豊かな創造性を育てる。 ・生徒たちの興味ある美術課題の探究を実施し、より深い表現力へと高める。	・学校内で実施される文化祭などで探究課題の作品展示を実施。 ・地域美術館と連携し、公募展へ作品出展を実施。
外国語	「話すこと」の指導の充実	授業のウオーマーで、英語のゲームで「話すこと」についての活動を実施	学期の最後にALTとインタビューテストの実施
家庭	・自立した生活 ・食事の意義と役割	・論理的に考察する活動を重視した授業を実施。 ・自分の食生活を振り返り、食と健康について考える活動を実施。	・日常生活に役立つ知識や技術を習得する。 ・調理実習や各自でテーマを決め、調べ学習を行う。
情報	情報活用能力の育成につながる実習の充実	グループによる探究的な実習の実施、文化祭等での作品展示	検定試験等の積極的な資格習得
商業	ビジネス力をつける	・教科書の内容を具体例を示して説明・解説する。 ・教科書のコラム欄を丁寧に説明して生徒の興味を持たせるようにする。	実際の様式市場や為替市場の動きをリアルタイムで生徒に解説する。 ・ビジネスアイデアコンテストに参加する。